



電気を消してみましよう

2013.10/27sun 19:00-21:00

主催：BankART1929



SMART ILLUMINATION

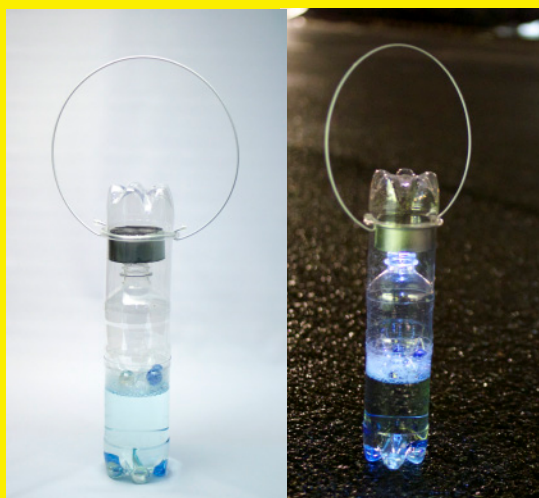
スマートイルミネーション横浜 2013

10月27日[日]19時～21時は、電気を消してみましよう

2013年10月27日の19～21時の2時間、電気を消して過ごすことを試みるプロジェクト。数日前から、ランタンを多数ぶらさげた屋台が、チラシを配りながら関内外の道・ビル・民家を徘徊し、電気を消すことを促していく。参加者はアーティスト特製のLEDランタンをゲットすることができ、そのほのかな光で2時間を静かに過ごすことになる。

特製LEDランタン/Light Bottles

櫻村和美



マニラのスラム街で、電気が引けず料金も払えず「昼でも暗がりの家」の人々の生活を、劇的に明るくした技術があります。ペットボトルに水と漂白剤を入れ、屋根に穴をあけ取付けると、太陽光がボトルを通して部屋中に拡散するそうです。船の甲板から船底に光を送るデッキブリズムと同じ原理です。なんてスマートな、持続可能なエネルギー利用かと思いました。この技術を応用し、太陽光発電の昼間蓄電した電気を使い「Light Bottles インスタレーション」(スマートイルミネーション横浜 2013 参加作品 / アワード) を象の鼻パークで行っています。

そしてこのボトルを家に持ち帰れるランタンに援用してみました。私たち横浜は街中に光が溢れ、夜でもとても明るい。このランタンはとてもささやかな光ですが、暗がりの中できっと楽しむことができると思います。

櫻村和美 | 技術士建設部門(都市および地方計画)・環境コミュニケーター。1991年筑波大学芸術専門学群デザイン専攻卒。2010年よりBankART school参加を機に表現活動を開始。BankART AIR Program(2011)、『横浜プレビュー』アペルト(新・港村/2011)。2012年よりハンマーヘッドスタジオに入居。ものづくりや写真を通じて、身近に日常そこにある「ありふれたもの」を「よく見て捉え直す」表現をめざしています。

スマートイルミネーション屋台

阿部剛士

阿部剛士 | 建築技術者・美術家。1987年北海道東海大学芸術工学部卒業。桜プロジェクト(2009)、BankART AIR Program(2010、2011)都筑アートプロジェクト(2010～2013)、吉田町アンデパンダント展(2011、2012)、2012年よりハンマーヘッドスタジオに入居。「模倣」と「みたて」を工業製品や廃材を用いて作品を制作。東海大学工学部非常勤講師。

私の幼少期の記憶の中に、屋台の物売りの記憶が仄かに残っています。

「屋台の物売り」のことを想うと、何故か優しい気持ち呼び起こされます。今回、屋台で運ばれるのは「ランタン」。日常では、もう欠かすことの出来ないペットボトルを使用したリサイクル作品です。そして、この屋台もBankART Studio NYKにて開催された展覧会で使用された材料で構成されています。

ある日のある時間だけ、電気を消して、不便だけれど、楽しいひとときをすごしませんか。

